

## 山田中2年生が「ひつつみ汁」作り 郷土食の文化と味に触れる

12月4日から12日にかけて、山田中学校(八幡一<sup>かずおみ</sup>校長、生徒297人)の2年生99人は、県の郷土食として伝わる「ひつつみ汁」の調理体験に取り組みました。これは地産地消や食文化の継承、食事の大切さを学んでもらおうと町と町食生活改善推進員連絡協議会(鈴木<sup>きょうこ</sup>協子会長)が開催したもので、生徒らは会員の皆さんからアドバイスを受けながら、自分たちだけで作ることに挑戦。出来立てを食べた芳賀<sup>あんじゅ</sup>杏朱さんは「難しいと思っていましたが簡単においしくできました」と笑顔を見せていました。



## 船越小で新巻きサケづくり体験 手ほどき受け丁寧に作業

船越小学校(石川<sup>しゅうし</sup>修司校長、児童66人)の5・6年生22人が12月6日と13日、船越湾漁協集荷所で新巻きサケづくりに挑戦しました。児童たちは同漁協職員や女性部の皆さんの手ほどきを受けながら、サケの下処理から乾燥までの作業を体験。不慣れな手つきながらも一つ一つの工程を丁寧に取り組んでいました。作業を終えた佐々木<sup>ゆづ</sup>結来さん(6年)は「新巻きサケがどのように作られるのかがよく分かりました。出来上がった家族でおいしく食べたいです」と頬を緩めていました。

## 鯨館「冬のナイトミュージアム」に758人 薄暗い館内でクイズに挑戦

照明を落とした薄暗い館内を探索する「冬のナイトミュージアム」が、12月16日と17日の夜、鯨と海の科学館(湊<sup>まこと</sup>敏館長)で開かれました。クリスマス企画として行われたこのイベントには2日間で親子連れなど758人が来場し、数々のアトラクションを楽しみました。中でもクジラの生態に迫る「くじらクイズ」には多くの子どもたちが挑戦。見事、全問正解しプレゼントを獲得した澤田<sup>いづけい</sup>杏慶さん(4)は「サンタさんに会えたいし、プレゼントももらえてうれしかった」と満足気な表情を浮かべていました。



## 「地域医療を守る会」の講演会 山田病院阿部院長が講演

11月13日、町保健センターで県立山田病院の阿部<sup>あべ</sup>薫院長が「皆で守ろう地域医療」と題して講演を行い、町民ら31人が参加しました。阿部院長は、同病院の医師の勤務状況などを説明したほか、「人口減少で医師の増員は見込めない。医師不足などの問題は病院と町民が協力工夫し解決しなければならない」と話しました。講演会後の懇談会では参加者から「紹介状なしでの診察」や「新規の訪問診療もしてほしい」など意見が挙げられ、阿部院長は「お困りの人は、お気軽に病院へご相談ください」と話しました。



# 町のわだかま

今月の題字 瀬川 真由さん（豊間根小2年）

## 山田のカキと産直まつりに6,000人 プリッと新鮮なカキに舌鼓

12月10日、町の特産品を存分に味わってもらおうと、町と三陸やまだ漁協、船越湾漁協、山田漁連が主催する「山田のカキと産直まつり」が山田魚市場で開かれ、町内外から約6,000人が訪れました。「鮮魚詰め放題」や「カキ・ホタテすくい」の販売コーナーには長蛇の列ができ、購入した海産物をその場で焼いて食べられるバーベキューコーナーも大盛況。焼きあがった新鮮なカキやホタテに舌鼓を打っていました。来場した芳賀奏祐さん(6)は「カキがプリッとしていてすごいおいしかったです」と焼きたてのカキをおいしそうに頬張っていました。



## 青少年の家「創作ひろば」に108人 お正月飾り作り親子で楽しむ

12月9日、陸中海岸青少年の家(大久保士郎所長)が主催する「創作ひろば」が開かれました。門松作りとしめ縄飾り作りが体験できるこの企画には、町内外から108人が集まり、親子で楽しむ姿が見られました。当日、午前に行われた門松作りでは、指導員が門松の意味や竹の笑い口の作り方、飾りつけなどを説明。参加者らは苦戦しながらも、お正月に向け思い思いの作品を作り上げていました。宮古市から参加した鳥居千紘さん(9)は「竹を切るのが難しかったけど、かわいくできたのでうれしいです」と満足気な表情を浮かべていました。

## 山田高校がコナラ100本を植樹 自然環境への関心を深める

11月16日、船越地区四十八坂の町有林内で山田高等学校(伊東理俊校長、生徒70人)の1・2年生43人が植樹体験を行いました。これは、町が自然環境への関心を深め、環境保護の重要性を理解してもらおうと開催したもので、当日は地区内の平場にコナラ100本を植樹したほか、食害防止用の筒を設置。生徒らは小さな緑の成長を願いながら一本一本丁寧に植え込んでいました。参加した上林美玖さん(2年)は「植樹を通して、環境保護の重要性を理解することができました。丈夫に育ってほしいです」と苗木の成長を願っていました。

